

～税金ってなあに?～

1月24日(火) 納税教室

勤労、教育と並んで国民の3大義務のひとつである「納税」について、子どものうちから学んでもらおうと、山形、那岐小学校の6年生を対象に租税教室が開催されました。税の目的や使い道などを、税金のプロである役場税務室の職員が楽しく、分かりやすく説明。児童たちは、税が結局は自分たちの社会や生活に還元されるしくみ、税金がなくなったら私たちの社会がどうなるかなど、興味深い内容にみんな納得の様子でした。



～疎開保険PR in 東京～

1月25日(水) フォレスタ虎ノ門

智頭町が加盟している「日本で最も美しい村」連合事務局の北海道美瑛町東京事務所があるフォレスタ虎ノ門で、疎開保険や森林セラピーのPRイベントを行いました。疎開保険加入者やマスコミ、企業関係者など約50人が参加。町長が町の魅力を語り、智頭町産の食材を使った料理に舌鼓を打ちながら、交流を深めました。景品の智頭米や水に感激し、名残おしみながらの閉会。疎開でなくてもぜひ智頭町を訪れたいという声に参加者から多く寄せられました。

～小学校利活用～

2月5日(日) 山郷小学校

3月で閉校となる山郷小学校の4月以降の利活用を見据え、山郷地区振興協議会主催のカラオケ大会が行われました。小さい子どもからおじいちゃんおばあちゃんまで約40人が集う中、観客の手拍子に合わせながらそれぞれが自慢の歌を披露しました。会場では焼き菓子販売も行われ、地元での親交を深めながら楽しいひとときを過ごしました。今後も、小学校利活用で様々な企画が予定されています。



～大切に使ってください～

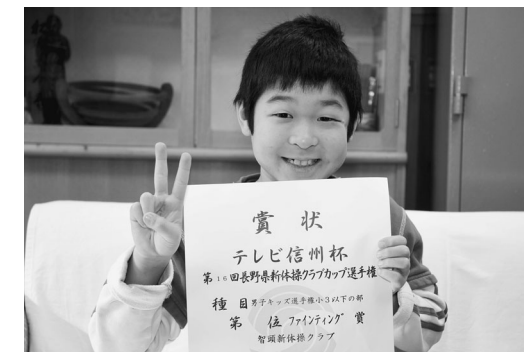
2月7日(火) 智頭病院

山形小学校4年生3人から智頭病院へ車いすが贈呈されました。山形地区の皆さんが小学校に持ち寄ったアルミ缶を、毎朝3人が袋に詰め替え、1年間かけて集めたアルミ缶で車いすを購入しました。この取り組みは平成5年から始まり、今回の1台を含めて計20台が智頭病院に贈られています。15年前に贈られた車いすが今も使われているのを見て、武田和也くん(4年・山形小)は「ずっと長く使ってもらえたらうれしいです」と話してくれました。

～華麗な演技で全国8強～

12月27日(火) テレビ信州杯 長野県新体操クラブカップ 男子キッズ選手権

男子新体操では初となるキッズ(小学1～3年生)選手権全国大会が行われました。参加84人中8人だけが賞に選ばれ、栗田竜一くん(那岐小・3年)が見事にファイティング賞を受賞しました。栗田くんは「ゴダイゴのモンキーマジックが演技の曲だったので、孫悟空みたいにクルクルと回りました。演技最後の決め倒立→ブリッジが上手く出来ました」と自分の演技を振り返り、「次はバック転が出来るようになります」と早くも次の目標を掲げていました。



～休園舎を利活用～

1月7日(土) 那岐地区保護者会もちつき大会

新たな年が明けて間もない頃、那岐地区保護者会(会長:三輪徹さん)主催によるもちつき大会が開催されました。もち米は那岐の小学生が丹精込めて作った那岐っ子米を100%使用。慣れない杵ともちの扱いに、参加した保護者の顔もほころびます。できあがったもちと豚汁に舌鼓。雪に囲まれた那岐保育園に暖かなひとときが生まれました。「今後も園舎を使いながら保護者会の活動を続けていきたい」と、三輪さんは語ります。

～地元でとれた大豆を使って～

1月19日(木) 豆腐づくり&料理講習会

農業委員会では、農地保全と地産地消の取り組みの一つとして、料理講習会を開催しました。豆腐作りは、青木みさ江さん(81歳・尾見)と綾木貞子さん(61歳・芦津)を講師に迎え、手作り豆腐の作り方を指導していただきました。その後、豆腐を使ったまぜご飯やおからの卵スープなど5品を、参加者25人と農業委員で作り試食会を実施。にぎやかで楽しい交流ができました。参加の応募が非常に多かったため先着順となり、参加できなかった人が多く、農業委員会まで連絡いただければ「豆腐の作り方」「豆腐料理レシピ」を送付します。



～昔の遊びって??～

1月19日(木) 富沢小学校

富沢小学校の1・2年生が富沢長寿会の皆さんから、ぶちごま、めんこ、お手玉といった昔の遊びを習いました。2年生は去年も教えてもらっていたので、あやとりの仕方を覚えていたり、ぶちごまを上手に回せたりと長寿会の人を驚かせていました。岡駿佑くん(2年・富沢小)は「昔の遊びの名人と遊べてうれしかったです」と目を輝かせていました。